

見守り支援装置

取扱説明書



承認	照査	作成
		宮崎
'18/09/06	'18/09/06	'18/09/06

改版履歴

Rev1.0.0 2018/09/06 宮崎 新規作成

□□□ 目次 □□□

1. はじめに.....	4
2. 本体付属品.....	5
3. 各部の名称と機能.....	6
4. 運転までの設定と手順.....	7
5. ケーブルの接続.....	8
5-1. 電源ケーブルの接続方法.....	8
5-2. 温度・湿度センサケーブルの接続方法.....	8
5-3. 人感センサケーブルの接続方法.....	8
5-4. 扉開閉センサケーブルの接続方法.....	9
5-5. 離床センサケーブルの接続方法.....	9
5-6. 警報ランプケーブルの接続方法.....	9
5-7. ヘルプボタンケーブルの接続方法.....	10
6. 電源の投入.....	11
7. 端末と装置の接続.....	11
8. WEB画面構成.....	12
9. ユーザー画面詳細.....	13
9-1. ユーザ認証ウィンドウ.....	13
9-2. 動き状態モニタ.....	14
9-3. 離床時間モニタ.....	15
9-4. 温度・湿度モニタ.....	16
9-5. センサモニタ.....	17
9-6. 検知・操作履歴モニタ.....	18
10. 保守画面詳細.....	19
10-1. 保守メニュー.....	19
10-2. システム環境設定.....	20
10-3. ユーザー定義.....	21
10-4. 見守り機能設定.....	22
10-5. 人感検知条件設定.....	23
10-6. 扉開閉検知条件設定.....	24
10-7. 離床検知条件設定.....	25
10-8. 温度・湿度条件設定画面.....	26
10-8-1. 詳細設定画面.....	27
10-9. メール配信設定.....	28

1. はじめに

この度は「見守り支援装置」を、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前や、ご利用中に、本書をお読みいただき、正しくお使いください。

●『取扱説明書』（PDFファイル）

各機能の操作や、設定方法などを説明しています。次の(株)ニコスのホームページよりダウンロードできます。

<http://www.ncs-jp.net/>

※最新情報がダウンロードできます。なお、URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。

本装置の主な見守り検知機能は、以下の通りです。

1. 動きの検知（人感） : 生活の中心となる部屋に人感センサを取り付け、日々の動きを検知し、あらかじめ設定された生活ルーチンと比較して、動きの変化を検知した時、メール通知を行います。
2. 動きの検知（扉開閉） : トイレ扉や、玄関等にマグネットスイッチを取り付け、あらかじめ設定された、生活ルーチンと比較して、扉の開閉の変化を検知した時、メール通知を行います。
3. 離床検知 : 枕やマット等のセンサを取り付け、お元気な方であれば、あらかじめ設定された、生活ルーチンと比較して、離床時間の変化を検知した時にメール通知を行い、寝たきりの方であれば、離床を検知し、メール通知を行います。
4. 温度・湿度検知 : 熱中症対策として、生活の中心となる部屋に、温度・湿度センサを取り付け、あらかじめ設定された、温度、湿度の閾値を超えた時、メール通知を行います。
5. ヘルプボタン検知 : ご自身で、異変を感じた時、ヘルプボタンを押して頂く事で、メール通知を行います。
また、再度ヘルプボタンを押して頂く事で、ヘルプ状態の解除も可能です。
6. ヘルプランプ・ヘルプブザー : 玄関等にヘルプランプを取り付ける事で、上記の1～5までを検知した時、ヘルプランプの点灯及びヘルプブザーを鳴らす事も可能です。
またヘルプランプの点灯／消灯及びヘルプブザーのON／OFFは、スマートフォン、タブレット及びパソコン等のWEBブラウザにて遠隔も可能です。

2. 本体付属品

●標準品

・見守り支援装置（本体）



・電源ケーブル



●オプション品

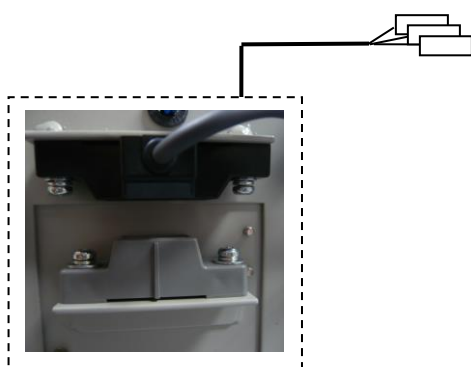
・温度・湿度センサケーブル



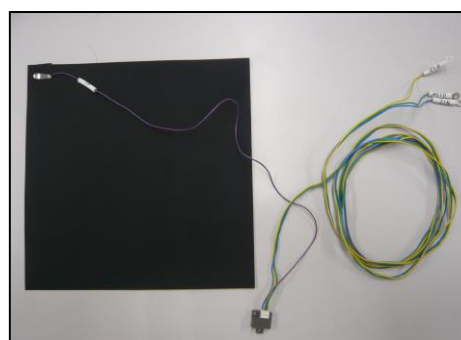
・人感センサケーブル



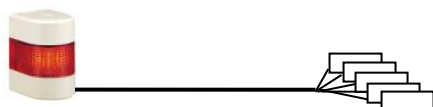
・扉開閉センサケーブル



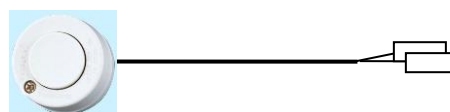
・離床センサケーブル



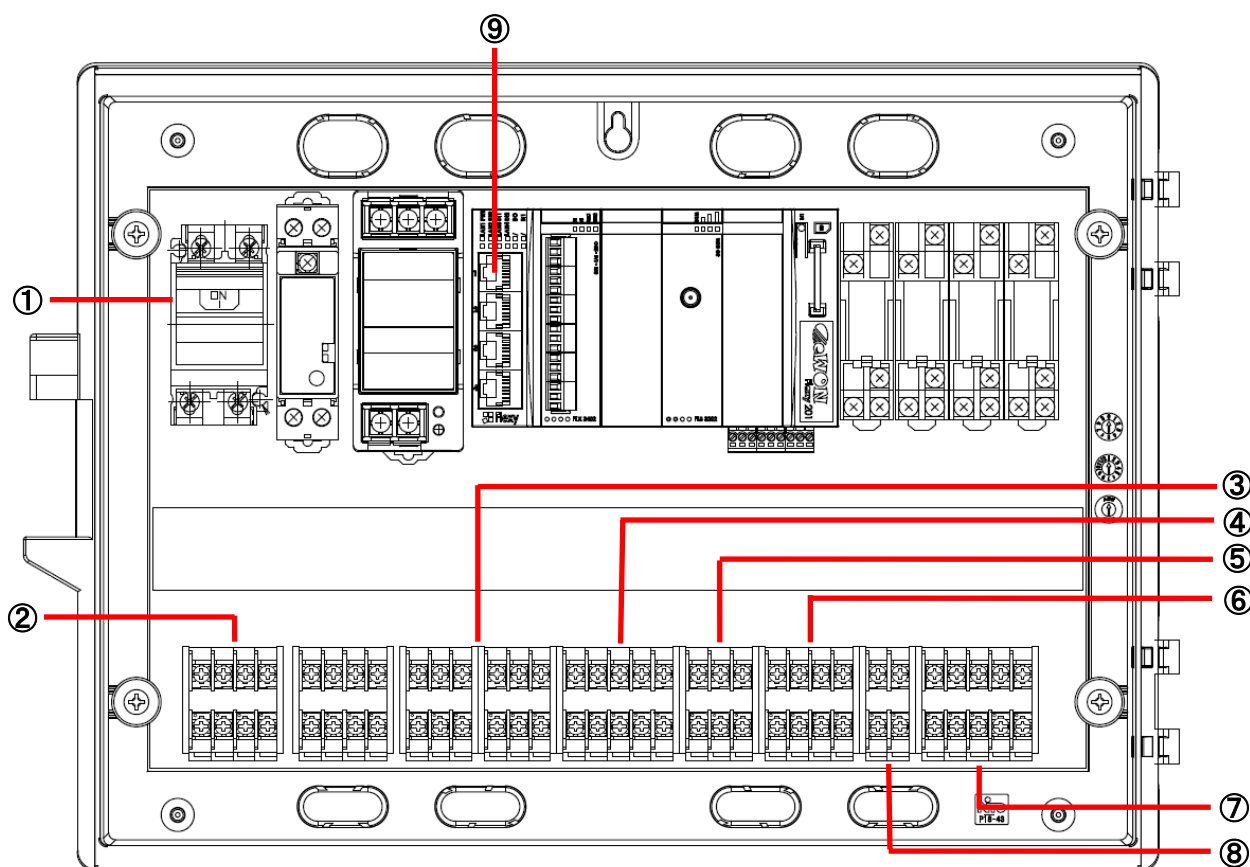
・警報ランプケーブル



・ヘルプボタンケーブル



3. 各部の名称と機能



本体内部

- ① 電源スイッチ：装置本体の電源ON/OFFを行います。
- ② 電源ケーブル接続端子台(TBPC)：電源ケーブルを接続します。
→ 詳細は、P8：「5.1 電源ケーブルの接続」をご参照ください
- ③ 温度・湿度センサーケーブル接続端子台(TBAI 1、TBAI 2)：温度・湿度センサを接続します。
→ 詳細は、P8：「5.2 温度・湿度センサーケーブルの接続方法」をご参照ください
- ④ 人感センサーケーブル接続端子台(TBDI 1 2)：人感センサーケーブルを接続します。
→ 詳細は、P8：「5.3 人感センサーケーブルの接続方法」をご参照ください
- ⑤ 扉開閉センサーケーブル接続端子台(TBDI 3 4)：扉開閉センサーケーブルを接続します。
→ 詳細は、P9：「5.4 扉開閉ケーブルの接続方法」をご参照ください
- ⑥ 離床センサーケーブル接続端子台(TBDI 5 6)：離床センサーケーブルを接続します。
→ 詳細は、P9：「5.5 離床センサーケーブルの接続方法」をご参照ください
- ⑦ 警報ランプケーブル接続端子台(TBPTL)：警報ランプケーブルを接続します。
→ 詳細は、P9：「5-6 警報ランプケーブルの接続方法」をご参照ください
- ⑧ ヘルプボタン接続端子台(TBHELP)：ヘルプボタンケーブルを接続します。
→ 詳細は、P10：「5-7 ヘルプボタンケーブルの接続方法」をご参照ください
- ⑨ LAN接続コネクタ：LAN接続を行うと、パソコンからの操作・モニタが可能となります。
→ 詳細は、P11：「7 端末と装置の接続」をご参照ください

4. 運転までの設定と手順

- ① 使用するセンサを設置し、本装置にケーブルの接続を行います。
→ 詳細は、P8 : 「5. ケーブルの接続」をご参照ください。



- ② 電源を投入します。
→ 詳細は、P11 : 「6. 電源の投入」をご参照ください。



- ③ 端末と装置を接続します。
→ 詳細は、P11 : 「7. 端末と装置の接続」をご参照ください。



- ④ 保守画面にて、必要な設定を行います。
- ・動き検知（人感センサ）設定
 - ・動き検知（扉開閉センサ）設定
 - ・離床検知設定
 - ・温度・湿度設定 等
- 詳細は、P19 : 「10. 保守画面詳細」をご参照ください。



- ⑤ ユーザー画面にて、モニタ及び操作を行います。（運転）
→ 詳細は、P13 : 「9. ユーザー画面詳細」をご参照ください。

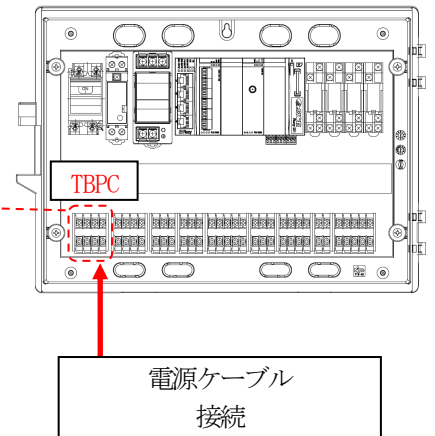
5. ケーブルの接続

電源ケーブル、及びオプション品の各種ケーブルの接続方法は以下の通りです。
使用するケーブルを本体に接続してください。

5-1. 電源ケーブルの接続方法

本体の「TBPC」端子台に、
電源ケーブルを接続します。
ケーブルと同じ名称の
端子台へ接続してください。

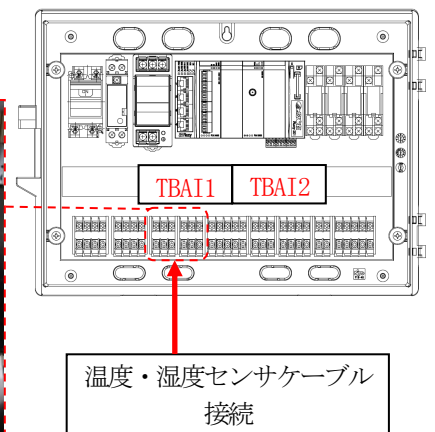
端子台	電源ケーブル	
名称	名称	信号内容
R	R	電源100V
S	S	
ED	ED	グラウンド線



5-2. 温度・湿度センサケーブルの接続方法

本体の「TBAI1」「TBAI2」端子台に、
温度・湿度センサケーブルを接続してください。
ケーブルと同じ名称の端子台へ接続してください。

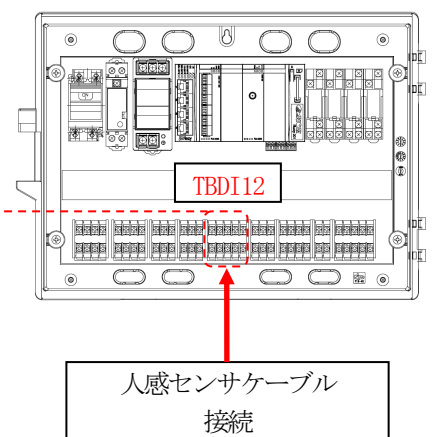
端子台	温度・湿度センサケーブル	
名称	名称	信号内容
P24	P24	温度センサ電源 DC24V
N24	N24	温度センサ電源 DC0V
A11	N24	温度センサ選択信号
P24	A11	温度センサ信号 (4-20mA)
N24	P24	湿度センサ電源 DC24V
A12	N24	湿度センサ電源 DC0V
	A12	湿度センサ信号 (4-20mA)



5-3. 人感センサケーブルの接続方法

本体の「TBDI12」端子台に、
人感センサケーブルを接続してください。
ケーブルと同じ名称の
端子台へ接続してください

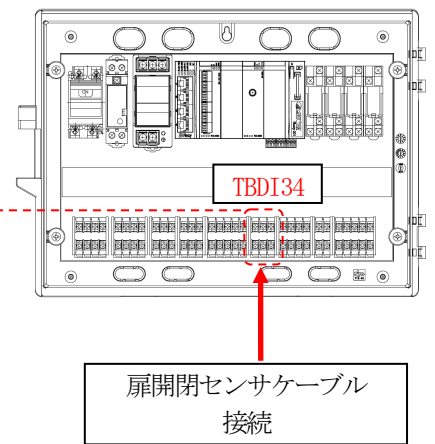
端子台	人感センサケーブル	
名称	名称	信号内容
N24	N24	人感センサ電源 24V
P24	P24	人感センサ電源 0V
DI1	DI1	人感センサ1 信号
N24	N24	センサ1 信号 COM
DI2	DI2	人感センサ2 信号
	N24	センサ2 信号 COM



5-4. 扉開閉センサケーブルの接続方法

本体の「TBDI34」端子台に、
扉開閉センサケーブルを接続してください。
ケーブルと同じ名称の
端子台へ接続してください

端子台	扉開閉センサケーブル	
名称	名称	信号内容
P24	P24	DC24V
DI3	DI3	扉開閉センサ 1 信号
DI4	DI4	扉開閉センサ 2 信号

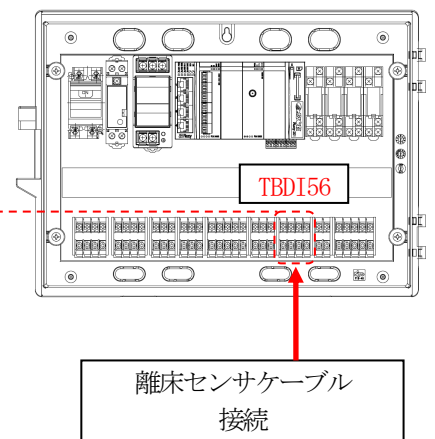


扉開閉センサケーブル
接続

5-5. 離床センサケーブルの接続方法

本体の「TBDI56」端子台に、
離床センサケーブルを接続してください。
ケーブルと同じ名称の
端子台へ接続してください

端子台	離床センサケーブル	
名称	名称	信号内容
P12	P12	DC12V
DI5R	DI5R	離床センサ 1 信号
N12	N12	DCOV
DI6R	P12	DC12V
	DI6R	離床センサ 2 信号
	N12	DCOV

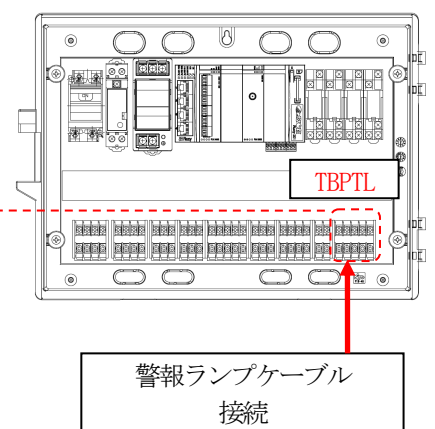


離床センサケーブル
接続

5-6. 警報ランプケーブルの接続方法

本体の「TBPTL」端子台に、
警報ランプケーブルを接続してください。
ケーブルと同じ名称の
端子台へ接続してください

端子台	警報ランプケーブル	
名称	名称	信号内容
R11R	R11R	ランプ赤 ON 信号
R14R	R14R	ブザー ON 信号
P24	P24	DC24V
N24	N24	DCOV
COM	COM	COM 信号

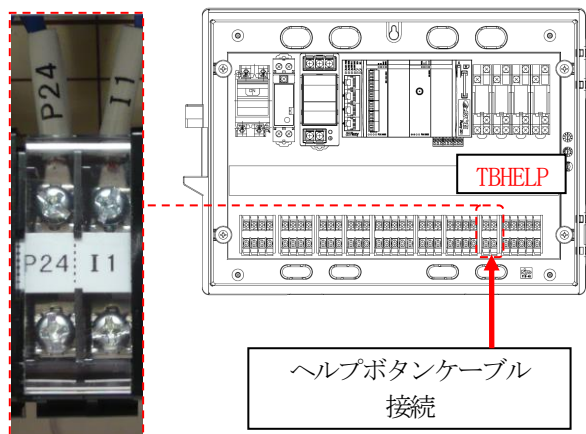


警報ランプケーブル
接続

5-7. ヘルプボタンケーブルの接続方法

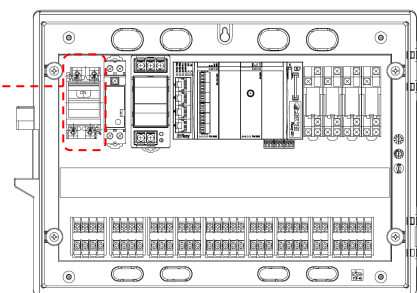
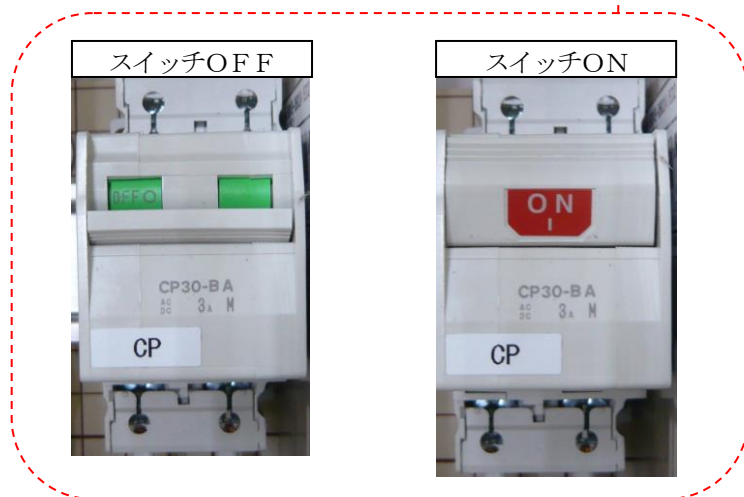
本体の「TBHELP」端子台に、
ヘルプケーブルを接続してください。
ケーブルと同じ名称の
端子台へ接続してください

端子台	ヘルプボタンケーブル	
名称	名称	信号内容
P24	P24	DC24V
I1	I1	ヘルプ信号



6. 電源の投入

ケーブル接続が完了しましたら、
電源ケーブルに100Vコンセントを接続して、
電源スイッチをONしてください。



本装置が起動します。起動完了に約2分かかりますので、お待ちください。

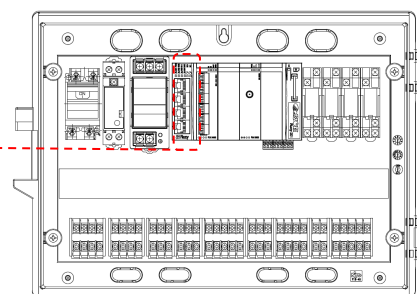
7. 端末と装置の接続

LAN接続（有線）または、インターネットに接続された
端末から、本装置のWEB閲覧（モニタリング）が可能です。
（画面の詳細については、WEB画面詳細を参照して下さい）

●有線接続を行う場合

LANコネクタとパソコン等のデバイスを
接続します。

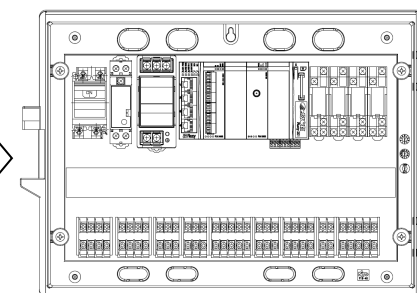
WEB画面にて、URL入力欄に、
IPアドレスを入力すると、
本装置をモニタできます。
（デフォルトIPアドレス 192.168.2.132）



●インターネット経由にて接続（VPN接続）を行う場合

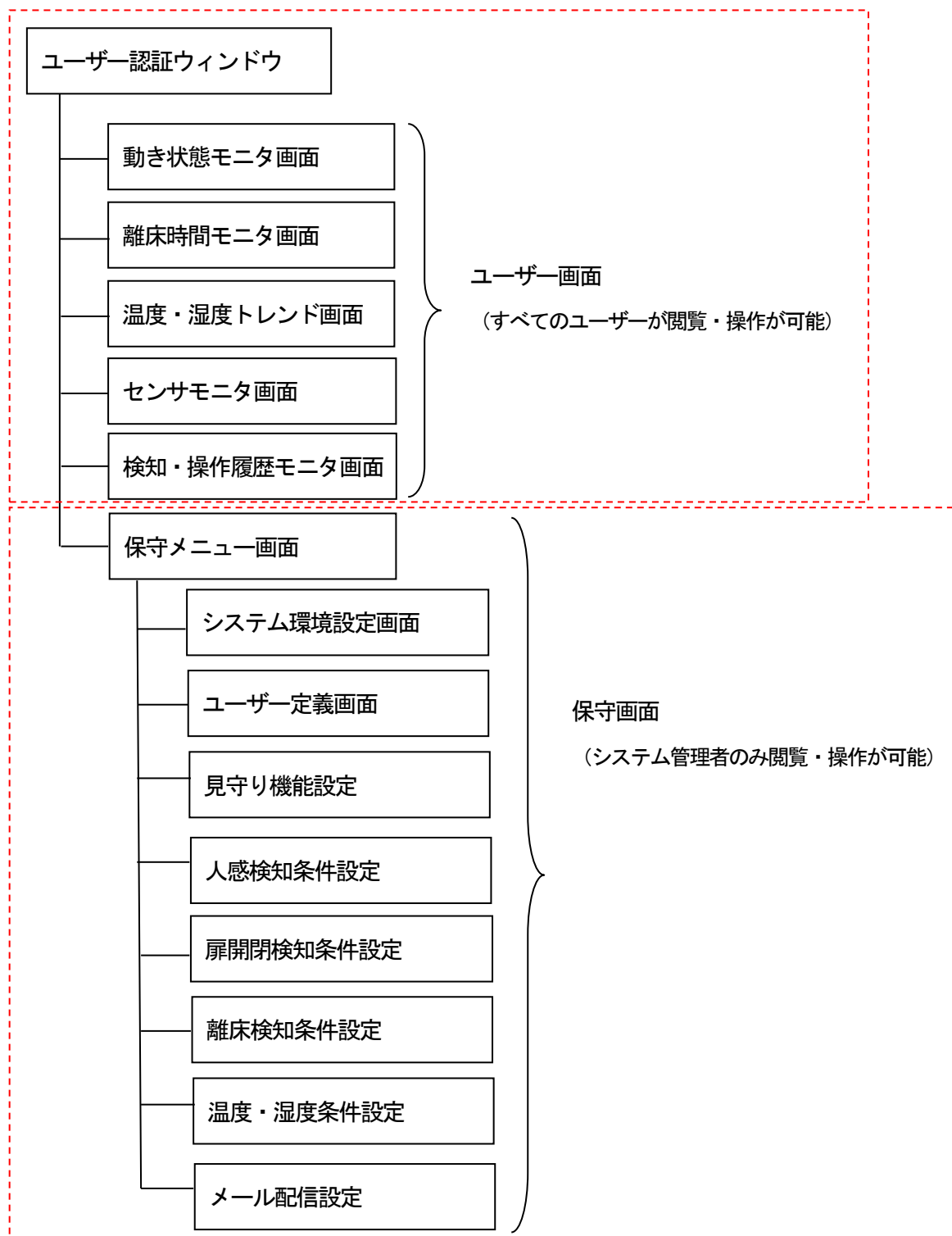
事前に設定が必要です。

別マニュアル：『VPNリモート接続説明書』を参照してください。



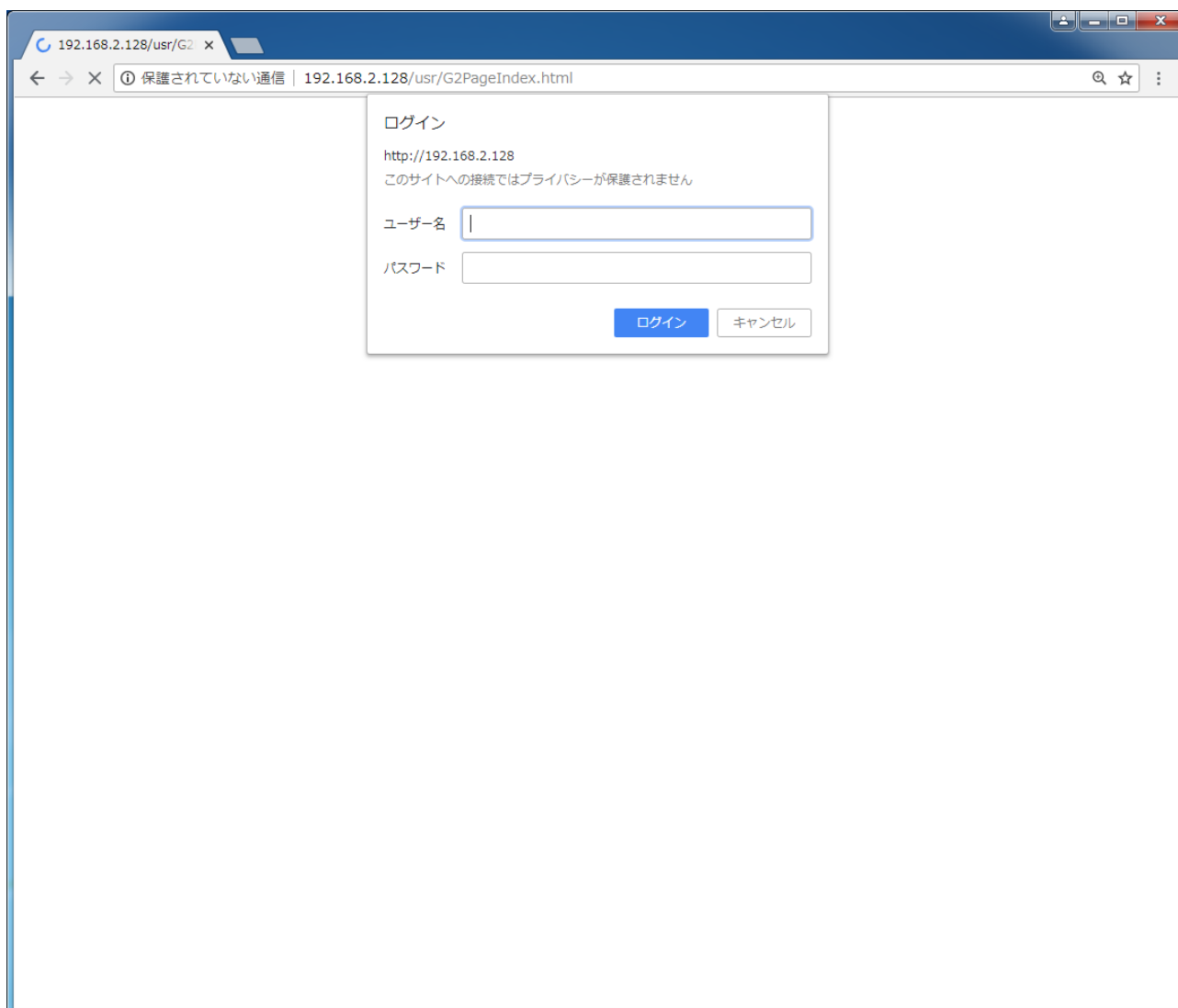
8. WEB画面構成

本装置のWEB画面構成は、以下の通りです。



9. ユーザー画面詳細

9-1. ユーザ認証ウィンドウ

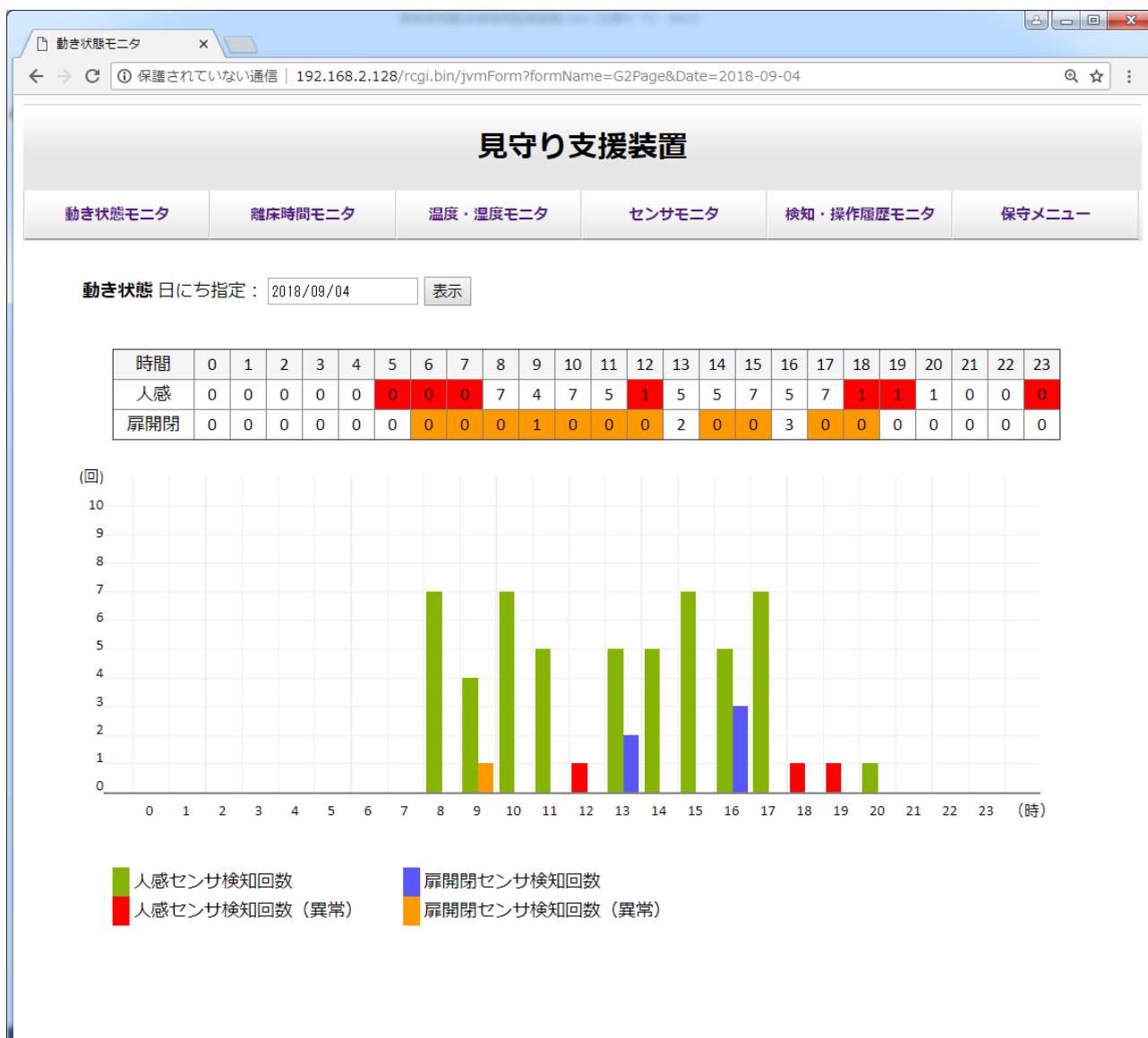


本装置アクセス時に、本画面が表示されます。

本画面にて、閲覧及び操作権限ユーザーの認証の為にユーザー名及びパスワードの設定を行います。

- ① システム管理者 : すべての閲覧操作を可能とする。(ユーザー定義画面にて設定)
- ② 一般ユーザー : 保守画面以外の閲覧のみを可能とする。(ユーザー定義画面にて設定)

9-2. 動き状態モニタ



【機能概要】

ユーザー認証完了後、初めに表示されます。または、「動き状態モニタ」メニューボタンをクリックすることで、本画面が表示されます。

本画面にて、24時間を横軸として、1時間毎の人感検知回数及び、扉開閉回数をそれぞれ棒グラフ表示します。画面呼出し時は、呼出し当日の表示を行い、日にち指定を行うことで、表示切替えが可能です。

【操作方法】

日付を設定して、「表示」ボタンをクリックすることにより、グラフを表示します。

(本画面では、自動でデータが更新されません。本日の最新データを取得するには、「表示」ボタンをクリックしてください。)

9-3. 離床時間モニタ

日時	状態
2018/09/07 13:34:01	離床しました
2018/09/07 13:33:55	入床しました
2018/09/06 16:16:31	離床しました
2018/09/06 16:16:04	入床しました
2018/09/06 16:16:01	離床しました
2018/09/06 16:15:04	入床しました
2018/09/06 16:15:01	離床しました
2018/09/06 16:14:24	入床しました
2018/09/06 16:05:31	離床しました
2018/09/06 16:05:28	入床しました
2018/09/04 17:28:59	離床しました
2018/09/04 17:28:56	入床しました
2018/09/04 17:28:50	離床しました
2018/09/04 17:28:44	入床しました
2018/09/04 17:28:41	離床しました
2018/09/04 17:28:35	入床しました
2018/09/04 17:28:26	離床しました
2018/09/04 17:28:20	入床しました
2018/09/04 17:28:08	離床しました
2018/09/04 17:28:02	入床しました
2018/09/04 17:28:01	離床しました
2018/09/04 17:27:32	入床しました

【機能概要】

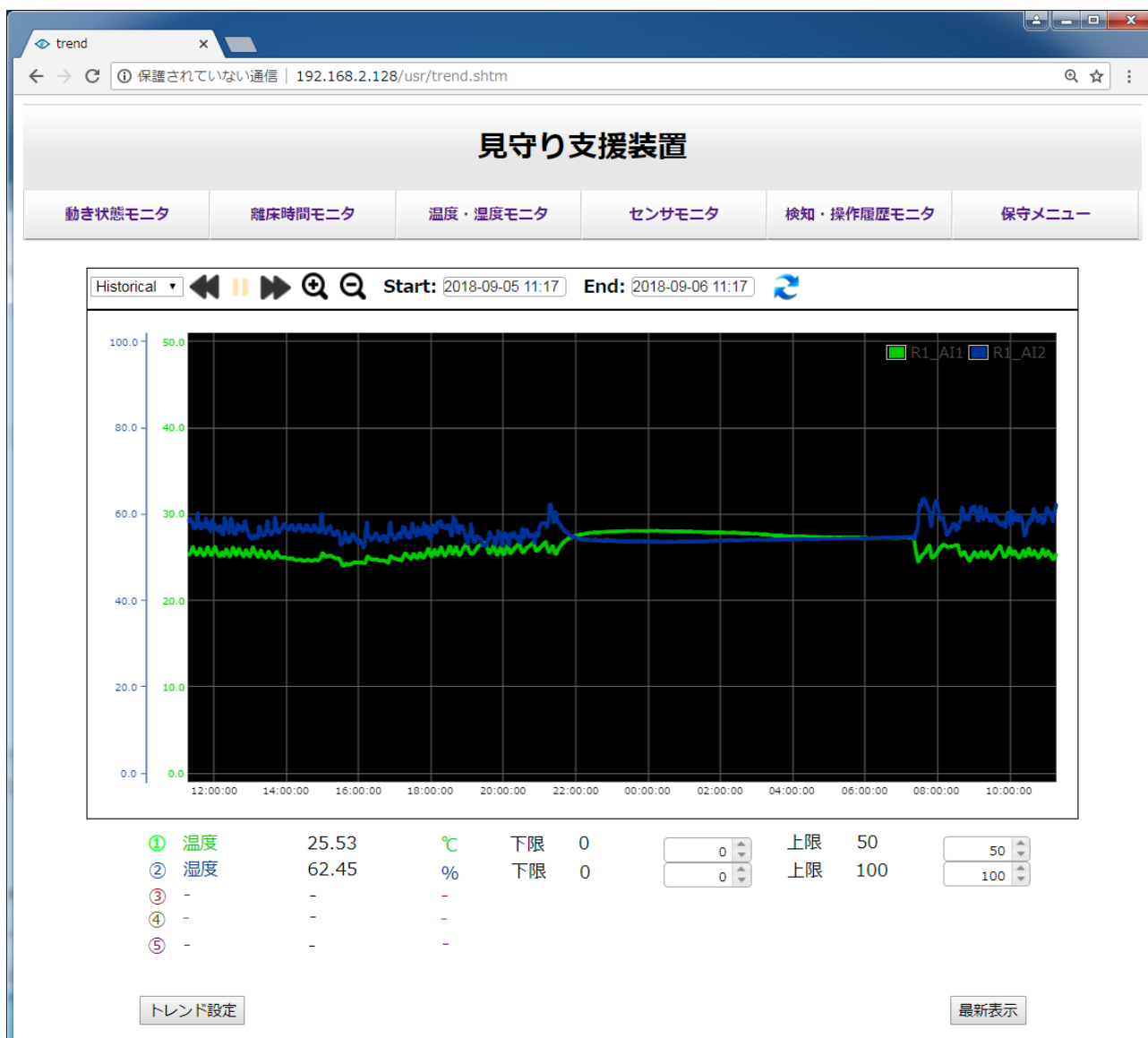
「離床時間モニタ」メニューボタンをクリックすることで、本画面が表示されます。
本画面にて、画面呼び出し日から、過去 1 週間分の検知時間を一覧表示します。

【操作方法】

「表示更新」ボタンをクリックすることにより、離床時間を一覧表示します。

(本画面では、自動でデータが更新されません。本日の最新データを取得するには、「表示」ボタンをクリックしてください。)

9-4. 温度・湿度モニタ



【機能概要】

「温度・湿度モニタ」メニューボタンをクリックすることで、本画面が表示されます。
本画面にて、温度・湿度のトレンドをリアルタイムに表示します。

【操作及び表示】

トレンド設定 …… トレンドの時間軸の決定を行います。
(1日、1時間、1分)

現在値表示 …… 各信号の現在値の表示をします。

スケール変換 …… 各信号のトレンド表示の下限・上限値を表示・変換を行います。

最新表示 …… 画面のリフレッシュを行います。



9-5. センサモニタ

見守り支援装置					
動き状態モニタ	離床時間モニタ	温度・湿度モニタ	センサモニタ	検知・操作履歴モニタ	保守メニュー
モニタ・操作					
見守り支援機能	開始	停止	見守り支援中		
ヘルプランプ	ON	OFF	OFF		
ヘルプブザー	ON	OFF	OFF		
名称		状態			
温度(-30~80°C)		25.709[°C]			
湿度(0~100%)		60.3[%]			
ヘルプボタン		OFF			
人感検知センサ1		OFF			
扉開閉センサ1		ON (扉閉)			
離床センサ1		OFF (離床)			
Version 1.0.0					

【機能概要】

「センサモニタ」メニューボタンをクリックすることで、本画面が表示されます。
 本画面にて、人感センサ、扉開閉センサ、離床センサ検知のON/OFF状態表示、温度、湿度数値表示、ヘルプランプ状態、ヘルプブザー状態をリアルタイム表示します。

【操作及び表示】

見守り支援機能を、ご使用される時は、「開始」ボタンをクリックして下さい。
 →見守り支援中は、見守り支援機能（動き状態検知の異常通知、離床通知、温度、湿度の異常値通知）を行います。
 見守り支援機能を、ご使用されない時は、「停止」ボタンをクリックして下さい。
 →見守り支援停止中は、見守り支援機能（動き状態検知の異常通知、離床通知、温度、湿度の異常値通知）を行いません。ただし、ヘルプボタン機能は、常に動作します。
 ランプとブザーについては、任意の操作により、ON/OFF指令が可能です。
 環境計測値が、異常値の場合には、数値背景が赤色となります。

9-6. 検知・操作履歴モニタ

日時	名称	種類	状態
2018/09/05 23:59:02	動きの検知（人感）回数が設定値以下でした	異常	発生
2018/09/05 20:59:02	動きの検知（人感）回数が設定値以下でした	異常	発生
2018/09/05 19:04:48	ヘルプブザー	状態	OFF
2018/09/05 19:04:47	ヘルプランプ	状態	OFF
2018/09/05 19:04:45	ヘルプ	状態	停止
2018/09/05 19:04:42	ヘルプブザー	状態	ON
2018/09/05 19:04:41	ヘルプランプ	状態	ON
2018/09/05 19:04:39	ヘルプ	状態	開始
2018/09/05 18:59:01	動きの検知（扉開閉）回数が設定値以下でした	異常	発生
2018/09/05 17:59:01	動きの検知（扉開閉）回数が設定値以下でした	異常	発生
2018/09/05 16:59:01	動きの検知（扉開閉）回数が設定値以下でした	異常	発生
2018/09/05 15:59:01	動きの検知（扉開閉）回数が設定値以下でした	異常	発生
2018/09/05 14:59:01	動きの検知（扉開閉）回数が設定値以下でした	異常	発生
2018/09/05 13:59:01	動きの検知（扉開閉）回数が設定値以下でした	異常	発生
2018/09/05 12:59:01	動きの検知（扉開閉）回数が設定値以下でした	異常	発生
2018/09/05 11:59:01	動きの検知（扉開閉）回数が設定値以下でした	異常	発生
2018/09/05 10:59:01	動きの検知（扉開閉）回数が設定値以下でした	異常	発生
2018/09/05 09:59:02	動きの検知（扉開閉）回数が設定値以下でした	異常	発生
2018/09/05 09:59:01	動きの検知（人感）回数が設定値以下でした	異常	発生
2018/09/05 08:59:01	動きの検知（扉開閉）回数が設定値以下でした	異常	発生

【機能概要】

「検知・操作履歴モニタ」メニューボタンをクリックすることにより、本画面が表示されます。

本画面にて、本装置の各通知、各操作を行った履歴の表示を行います。

一覧表示は、最新の履歴から表示され、日付、時刻及び通知内容もしくは操作内容を時系列に表示します。

最大で1ヶ月のトレースデータを保存します。

【操作方法】

- 日付設定 … トレース表示する日付を選択します。表示ボタンをクリックすることで、トレースが表示されます。
- 時間設定 … トレース表示する時間を選択します。（未設定の場合は選択条件に含まれません。）
- 表示 … 指定された、日付・時間設定にてトレースデータを表示します。

10. 保守画面詳細

10-1. 保守メニュー



【機能概要】

ユーザー画面にて「保守メニュー」ボタンを選択することにより、パスワード画面が表示されます。システム管理者がパスワード画面にて、ユーザーIDを入力することにより、本画面が表示されます。本画面は、一般ユーザーは閲覧出来ません。本画面より、ユーザー画面への切替えが可能です。



パスワード画面

10-2. システム環境設定

システム環境設定画面

[戻る](#)

LAN設定			
項目	現在値	設定値	備考
IPアドレス:	192.168.2.128	<input type="text" value="192.168.2.128"/>	(再起動後に反映されます)
サブネットマスク:	255.255.255.0	<input type="text" value="255.255.255.0"/>	
		<input type="button" value="更新"/>	<input type="button" value="再起動"/>

メールサーバ設定			
項目	現在値	設定値	備考
SMTPサーバアドレス:	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
SMTPサーバポートNo:	587	<input type="text" value="587"/>	
差出名:	iot@ncs-jp.net	<input type="text" value="iot@ncs-jp.net"/>	
ユーザー名:	iot	<input type="text" value="iot"/>	
パスワード:	●●●●●	<input type="password" value="●●●●●"/>	
		<input type="button" value="更新"/>	

【機能概要】

保守メニュー画面にて「システム環境設定」を選択することにより、本画面が表示されます。

本画面にて、システム環境の表示・設定を行います。「戻る」ボタンをクリックすることにより、保守メニューに戻ります。

【操作方法】

設定値の列に、変更内容を入力して、「更新」ボタンをクリックすることで、変更を行います。

本画面にて登録できる項目は以下の通りです。

- ・LAN設定 … 本体LAN、サブネットマスクの設定を行います。
- ・メール送信設定 … メール送信用のアカウントの設定を行います

10-3. ユーザー定義



【機能概要】

保守メニュー画面にて「ユーザー定義画面」を選択することにより、本画面が表示されます。

本画面にて、ユーザー定義の表示・設定を行います。「戻る」ボタンをクリックすることにより、保守メニューに戻ります。

【操作方法】

ユーザー名とパスワードを入力して、「更新」ボタンをクリックすることにより、設定の変更を行います。

本画面にて システム管理者（2件）、一般ユーザー（10件）、の登録が可能です。

システム管理者は、保守画面が表示可能です。

一般ユーザーは、ユーザー画面（監視モニタ、トレンド画面、トレース画面）のみ表示可能です。保守画面は表示することができません。

パスワードは半角英数字のみ可能です。

10-4. 見守り機能設定

見守り機能設定

[戻る](#)

見守り機能設定

項目	現在値	設定値	備考
人感検知：	有効	有効 ▼	
扉開閉検知：	有効	有効 ▼	
離床検知：	有効	有効 ▼	
温度検知：	有効	有効 ▼	
湿度検知：	有効	有効 ▼	
ヘルプ機能：	有効	有効 ▼	ヘルプボタン・ランプ・ブザー機能

【機能概要】

保守メニュー画面にて「見守り機能設定」を選択することにより、本画面が表示されます。

本画面にて、各種機能の有効／無効の設定を行います。「戻る」ボタンをクリックすることにより、保守メニューに戻ります

【操作方法】

有効／無効の選択し、「更新」ボタンをクリックすることで、設定内容が更新されます。

10-5. 人感検知条件設定

時刻	現在値(検知回数)	設定値(検知回数)	備考
0時	0	0	
1時	0	0	
2時	0	0	
3時	0	0	
4時	0	0	
5時	2	2	
6時	2	2	
7時	2	2	
8時	2	2	
9時	2	2	
10時	2	2	
11時	2	2	
12時	3	3	
13時	3	3	
14時	3	3	
15時	3	3	
16時	3	3	
17時	3	3	
18時	3	3	
19時	2	2	
20時	1	1	
21時	0	0	
22時	0	0	
23時	0	0	

【機能概要】

保守メニュー画面にて「人感検知条件設定」を選択することにより、本画面が表示されます。

本画面にて、1日（24時間）を1時間毎に区切り、1時間当たり、人感センサが検知する回数が、設定回数を下回った時に、通知を行う検知回数を設定します。

「戻る」ボタンをクリックすることにより、保守メニューに戻ります。

【操作方法】

設定値（検知回数）の項目を入力して、「更新」ボタンをクリックすることにより、設定が保存されます。

10-6. 扉開閉検知条件設定

見守り支援装置

[戻る](#)

扉開閉検知条件設定

時刻	現在値(検知回数)	設定値(検知回数)	備考
0時	0	<input type="text" value="0"/>	
1時	0	<input type="text" value="0"/>	
2時	0	<input type="text" value="0"/>	
3時	0	<input type="text" value="0"/>	
4時	0	<input type="text" value="0"/>	
5時	0	<input type="text" value="0"/>	
6時	1	<input type="text" value="1"/>	
7時	1	<input type="text" value="1"/>	
8時	2	<input type="text" value="2"/>	
9時	2	<input type="text" value="2"/>	
10時	2	<input type="text" value="2"/>	
11時	1	<input type="text" value="1"/>	
12時	2	<input type="text" value="2"/>	
13時	2	<input type="text" value="2"/>	
14時	3	<input type="text" value="3"/>	
15時	3	<input type="text" value="3"/>	
16時	3	<input type="text" value="3"/>	
17時	3	<input type="text" value="3"/>	
18時	1	<input type="text" value="1"/>	
19時	0	<input type="text" value="0"/>	
20時	0	<input type="text" value="0"/>	
21時	0	<input type="text" value="0"/>	
22時	0	<input type="text" value="0"/>	
23時	0	<input type="text" value="0"/>	

【機能概要】

保守メニュー画面にて「扉開閉検知条件設定」を選択することにより、本画面が表示されます。

本画面にて、1日（24時間）を1時間毎に区切り、1時間当たり、扉開閉センサが検知する回数が、設定回数を下回った時に、通知を行う検知回数を設定します。

「戻る」ボタンをクリックすることにより、保守メニューに戻ります。

【操作方法】

設定値（検知回数）の項目を入力して、「更新」ボタンをクリックすることにより、設定が保存されます。

10-7. 離床検知条件設定

見守り支援装置

[戻る](#)

離床検知条件設定

項目	現在値	設定値	備考
離床モード：	離床モード	離床モード ▾	
センサ通知モード	個別	個別 ▾	
離床時間範囲	設定：	有効 ▾	
	起床時間：	05:20	05:20
	就寝時間：	19:30	19:30
	異常検知時間：	2	2 時間

【機能概要】

保守メニュー画面にて「離床検知条件設定」を選択することにより、本画面が表示されます。
 本画面にて、モード（ルーチンモード、離床モード）、離床検知時間及び、離床センサを2ヶ所使用する時の、通知モード（個別／同時）の設定も行います。
 「戻る」ボタンをクリックすることにより、保守メニューに戻ります。

【操作方法】

設定値の項目を入力して、「更新」ボタンをクリックすることにより、設定が保存されます。

10-8. 温度・湿度条件設定画面



【機能概要】

保守メニュー画面にて「温度・湿度条件設定」を選択することにより、本画面が表示されます。本画面にて、温度及び、湿度が、設定値を超えた時に通知を行う、温度及び湿度を設定します。また、各種センサの使用／不使用設定を行います。「戻る」ボタンをクリックすることにより、保守メニューに戻ります。

【操作方法】

以下の、信号項目を選択することにより詳細設定を行うことができます。

- ・温度
- ・湿度

また以下の、信号項目を選択することにより使用／不使用設定を行うことができます。

- ・ヘルプボタン
- ・人感センサ1、人感センサ2
- ・扉開閉センサ1、扉開閉センサ2
- ・離床センサ1、離床センサ2

10-8-1. 詳細設定画面

項目	現在値	設定値	備考
信号(使用/不使用):	使用	使用 ▾	
スケール変換値:	上限値	80.0	
	下限値	-57.5	
少数点桁数(表示)	3	3	
上限2(使用/不使用):	検知しない	検知しない ▾	
上限2	-		
上限1/下限(使用/不使用):	検知する	検知する ▾	
上限1	30.0	30.0	
下限	10.0	10.0	
警報ランプ:	有	有 ▾	異常検出により出力
警報ブザー:	有	有 ▾	異常検出により出力
トレンド表示:	有	有 ▾	
トレース表示:	有	有 ▾	
メール配信:	送信する	送信する ▾	
メール配信時名称:	TEMP	TEMP	(半角英数字のみ)

更新

【機能概要】

条件設定画面にて、条件設定項目を選択することにより本画面が表示されます。

【操作方法】

各種項目の現在値が表示されています。

各種項目の設定値の箇所に入力した後、「更新」ボタンを選択することにより、設定内容が更新されます。

10-9. メール配信設定

項目	Eメール
① :	xxxxxxxx@co.jp
② :	xxxxxxxx@ne.jp
③ :	
④ :	
⑤ :	
⑥ :	
⑦ :	
⑧ :	
⑨ :	
⑩ :	
⑪ :	
⑫ :	
⑬ :	
⑭ :	
⑮ :	
⑯ :	
⑰ :	
⑱ :	
⑳ :	

更新 テスト送信

【機能概要】

保守メニュー画面にて「メール配信設定」を選択することにより、本画面が表示されます。
本画面にて、メール配信設定を行います。「戻る」ボタンをクリックすることにより、保守メニューに戻ります。

【操作方法】

メールアドレスの入力を行い、「更新」ボタンをクリックすることで、設定の変更を行います。
「テスト送信」ボタンをクリックすることにより、テストメールを送信することが出来ます。

本画面にて、メールアドレスを20件まで登録可能です。